



↑ 1本1本長さを測りながら、丁寧にスポンジに挿していきます



フラワーアレンジメント教室 出来は 100 点満点

10月18日、フラワーアレンジメント教室が汐見小学校（中馬寛喜校長・児童数20人）で開かれました。

5・6年生を対象に開かれたこの教室には、県の協力を得て県フラワー協会から講師を招きました。

教室では、講師が「花をきれいに生けて心もきれいになってください」とあいさつした後、鹿児島は全国でも有数の花の産地であることなどを学び、バスケットを利用したフラワーアレンジにチャレンジしました。児童たちは、恐る恐る枝を切ったり、手本を一生懸命見ながら花を挿したりして自分なりのフラワーデザインを完成させていました。

5年的小屋隆成君は「自分なりに飾れて楽しかった。出来は100点満点。花が好きになりました」と話していました。



町内各地で十五夜行事

綱引きやちびっ子相撲でにぎわう

旧暦の8月15日にあたる10月6日、町内各地で十五夜行事がありました。

城川内小学校では、地区内の小・中学生が集まって恒例の綱引きと相撲大会が行われ、抱え込みながら歯を食いしばって大綱を引く子どもや、押し合ったり、投げ合ったりと大人顔負けの相撲を披露するちびっ子力士などの姿が見られ、にぎやかな一夜となりました。

今年の十五夜は晴天に恵まれ、夜空に輝くまん丸な「名月」が見ることができました。



↑ 腕よりも数倍太い綱を引き合う綱引き大会

↓ 38キロのアラを陸に引き上げ携帯でパチリ（右上は中屋さん）



トローリング中に中屋さん

3 8キロの大物 アラを捕獲

唐隈港の4～500メートル沖合いで10月6日、中屋真治さん（70）が大物のアラを捕獲しました。早朝からトローリングに出かけていた中屋さんが帰り支度をしてるところに浮いてきたそうで、このアラの体重はなんと38キロ。船に引き上げることができず、ロープで結んで港まで曳航し、3人がかりで陸揚げしました。

中屋さんは「13年釣りをしていてこんなのは初めて」とビックリ。同日は十五夜ということで、行事に参加していた唐隈集落の方々にも振る舞われたそうです。